

『カルテノー戦没者追悼式典』演説より

聞け、誇り高き海の民よ！
思い起こせ、魂揺さぶる我らの旗を！

この地に建国船「ガラディオン」が漂着してから、七西紀。
リムサ・ロミンサは、ロータノ海を制する海洋国家であり
畏怖をもってその名が囁かれる、ひとつの巨大な艦船となった。

我らの巨艦「リムサ・ロミンサ」が、今、
ガレマール帝国の脅威という嵐のただ中にあるのは、諸君も知っての通り。
嵐の中、我らが取べき進路はただひとつ！
烈風に立ち向かい、新たな世への航路を拓くのみ！
そのためには総員が結束し、己の役割を最大限に果たさねばならぬ！
その航海は過酷で、窮屈に思えるにちがいない。
だが、どうか耐えてもらいたい。

諸君のように、敬愛する主をいただき
何より自由な海を愛する者たちがいることを、私は知っている。
また、冒険者や商人のように
我らが巨艦のマストにて羽休めする
聡く逞しい客人たちが多くいることも、理解している。

ゆえに、この巨艦「リムサ・ロミンサ」および
それを抱く母なる海を愛す、すべての人々へ提督として私は宣言する！

たとえ、わが身を守護神リムレーンの贄として捧げようとも
この巨艦と皆の命は、メルウィブ・ブルーフィスウィンが必ず護る、と！

この決意を貫くべく
私はグランドカンパニー「黒洞団」を設立した！

さあ、諸君！
その力、その技術、その知識を、真紅の旗の下に結集せよ！

我らの艦砲射撃にて
帝国を撃破し、黒き渦へ沈めてやるう！

その勢いに乗り
エオルゼア新時代へ向けて、我らが巨艦を駆るのだ！

About her

都市の首長であり、海軍の長をも兼ねる「提督」。
新大陸の発見や北方諸国の無敵艦隊撃滅など、
海上での武勇伝には事欠かない。

海が 全てを 呑み込むまで

無敗の提督

Merlwyb Bloefhiswyn

メルウィブ・ブルーフィスウィン